

# 中国新聞: 広島・山口の外国人労働者が過去最多を更新

25.03.04

中国地方の外国人労働者が2024年10月末時点で9万7368人に達し、3年連続で過去最多を更新したことが5県の労働局のまとめで分かった。前年同期より9788人(11・2%)増えた。事業所にハローワークへの届け出を国が義務化した07年以降、初めて9万人を超え、10万人に迫る。即戦力の雇用が可能な特定技能制度での受け入れが増えています。



中国新聞デジタル

外国人労働者数が過去最多 山口県内 3...

# 外国人留学生合同企業説明会 (広島市留学生会館)

25.03.07

3月7日に広島市留学生会館で外国人留学生向けの合同企業説明会が開催された。会場アクセスや無料送迎バスの案内が示され、広島大学・西条駅などからの移動も考慮。

留学生の地域就職を後押しする取り組みとして、複数社が参加する面談機会が提供された。

**2025 外国人留学生合同企業説明会**

**J O B F A I R**

**入場無料**

**対象学生** 主に2025年9月及び2026年3月に大学院、大学、短期大学、高等専門学校等を卒業予定の外国人留学生（既卒者も含む）

**2025年 3月7日 (金)**

**開催時間** 12:30～16:00 (入退場自由)

**開催場所** 広島市留学生会館 (広島県広島市南区西荒神町1-1)

**参加企業** 外国人留学生の採用に積極的な広島県内企業 **30社**  
【参加企業一覧: <https://cms.career-tasu.jp/event/top/s/71016>】  
※参加企業はQRコードからも確認できます。

ACCESS 広島駅から徒歩5分  
瀬野橋町駅から徒歩4分

広島市留学生会館

<https://www.instagram.com/p/DDqInolh5PI/>

# 広島県:在住外国人コミュニティ活動支援補助金 (令和7年度)

25.05.20

広島県内在住の外国人が、孤立化せず安心して生活し、必要な生活情報を容易に入手できるようにするために、外国人コミュニティの活動が活性化し、県内全域において外国人コミュニティのネットワークが構築できる環境整備に資する事業に要する経費について、予算の範囲内において補助金を交付します。

## 補助対象事業

令和7(2025)年4月1日以降に新たに着手する次に掲げる事業のうち、県内在住外国人が必要な生活情報を容易に入手できるようにするとともに、外国人や地域のネットワークの構築に資するものとして知事が認めるものとします。

- (1) 県内在住外国人が日常生活を営むために必要な情報提供等を行う事業
- (2) 県内在住外国人が日本や広島県の文化・慣習・ルール等を学習・体験し、その理解につながる事業
- (3) 県内在住外国人が地域社会に積極的に参画することにつながる事業
- (4) 県内在住外国人の出身国・地域の文化・スポーツ等を活かし、地域の日本人も参加・交流が可能な事業
- (5) 外国人コミュニティの活動地域以外の在住外国人も参加し、在住外国人同士のネットワークの拡大が見込める広域的な事業

## 補助率・限度額

補助率: 補助対象経費の10/10以内で知事が定める額

補助限度額: 1事業あたり50万円

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/38/community-subsidy02.html>

# 広島県：外国人雇用のための基礎知識セミナー

25.06.16

## 外国人雇用のための基礎知識セミナー ～雇用におけるポイントと事例～

外国人の雇用に当たっては、受入前・受入後問わず、日本人の雇用とは異なる様々な手続きやルールがあります。そこで、今年度の外国人雇用のための基礎知識セミナーでは、国際業務専門の特定行政書士である綾木氏を講師に迎えて、外国人を雇用するときの大切なポイントや注意点について、優良事例・トラブル事例の両方を紹介しながら分かり易く解説します。



外国人雇用のための  
基礎知識セミナー  
～雇用におけるポイントと事例～

◆会場◆  
せとうちTech LAB  
(+オンライン)  
福山市紅葉町2-27  
日本生命福山ビル1階

2025.6.16(月)  
14:00 ~ 15:30【受付13:40~】

- 参加無料
- 会場参加：10名（先着順）
- オンライン参加：上限なし

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/foreigner-emp/r7demaekouza1.html>

# 広島県：育成就労制度や県内情勢から考える 外国人雇用お役立ち情報セミナー

25.06.24

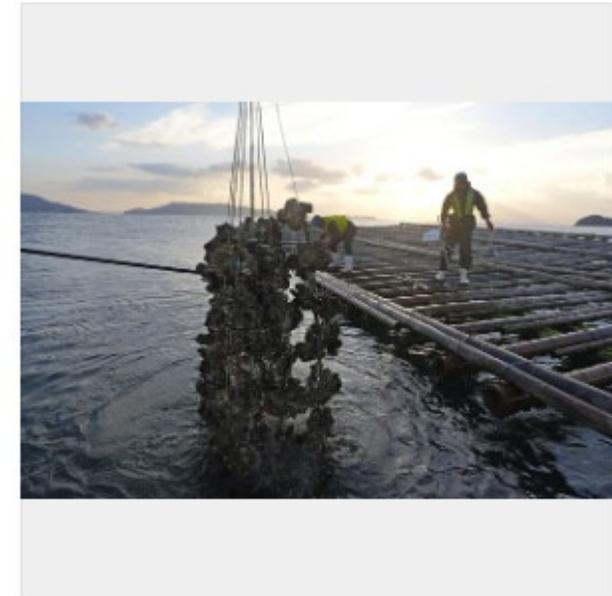
企業における外国人材の円滑な受け入れにはどのような準備・対応が必要なのか、社内の環境整備において意識すべきことは何かといった、多くの方が直面する課題・悩みを、企業の体験談を交えて解説するセミナーを開催します。第1部では、実際に外国人材を受け入れている企業様に登壇いただき、受け入れる際の工夫やフォローなどを、体験談を交えながらトーク形式でお伝えします。第2部では、外国人材の受け入れに際して、日本人と外国人の相互理解や中間層等への事前調整など、働きやすい環境を整備するために経営者が意識すべき点などについて解説します。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/foreigner-emp/r7demaekouza2.html>

# カキ養殖業者の経営支援へ 無利子融資や損害補填

2025.12.10

広島県などで養殖のカキが大量死している問題で、水産庁がまとめた事業者支援の政策パッケージが10日、判明した。実質無利子の融資や損害の補填によって養殖業者の経営を支援する。11日にも正式決定する。被害に遭った養殖業者には、600万円または年間経営費の半分以上を限度とする融資制度を設ける。地元市町村が被害を認定すれば、最初の5年間は実質無利子となる。被害があったカキの数量に応じ、損害額の穴埋めも行う。



広島県呉市沖で水揚げされる養殖カキ=11月

# 広島・福山の商工会、日本語講座を 開設 外国人労働者に「安心を」

2025.07.18

「（外国人労働者が）安全安心を持続できるような環境の中で働いてもらうことが私たちの願いです」。広島県福山市の福山商工会議所は6月、福山市立大と共同で外国人労働者向けの日本語教育講座を開くと発表した。記者会見で小丸成洋・同会議所会頭は狙いについてこう話した。現役世代の労働人口が急減する中、外国人労働者の重要性が高まっている。会員事業所の外国人材活用を支援しようと同会議所は昨年から市などに講座の開講を要望していた。



「家族を呼び寄せ、長く働きたい」と話すインドネシア出身のスワトノさん（右）＝広島県尾道市因島重井町で2025年7月9日午後2時59分、高田房二郎撮影

# 多文化共生を“体感”する特別プログラム 「技能実習生体験会」開催

2025.12.05

1月29日（土）、広島大学の櫻井先生と東広島市、そして当組合TECSの共同企画による「外国人技能実習生体験会～多文化共生社会を体感しよう！～」が、東広島市志和町の国内講習センター「木鶏の杜研修センター」にて開催されました。本イベントは、令和7年度 Town and Gown プロジェクト『多文化共生社会実現へ向けた東広島市多言語ホームページ及び多言語コミュニケーションアプリの利用促進 —技能実習生、留学生を含めた外国籍住民と地域住民の相互理解の促進—』（広島大学人間社会科学研究科 櫻井里穂/東広島市市民生活課）事業の一環として、実施されたものです。



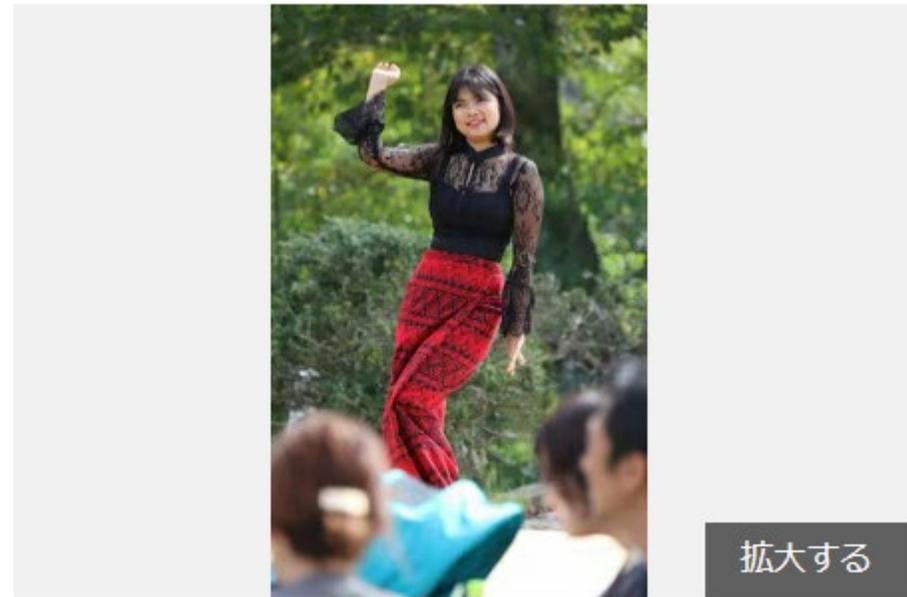
[NEWS詳細 | TECS 協同組合 技術者育...](#)  
[NEWS詳細 | TECS 協同組合 技術者...](#)

出典：[https://www.google.com/search?sca\\_esv=306f65148aa8d237&rlz](https://www.google.com/search?sca_esv=306f65148aa8d237&rlz)

# 安芸高田市吉田でフェス、技能実習生と 住民交流 母国のダンスや料理

2025.09.23

広島県安芸高田市吉田町では、外国人技能実習生と地域住民が交流を深めるための多文化交流イベントが開催されています。特に注目されるのは、2025年11月に開催された「KIRARIN FES 2025（きらりんフェス2025）」です。このイベントでは、技能実習生を含む外国人住民が母国のダンスや料理を披露し、地域の伝統芸能である神楽などと共に楽しむ場となりました。



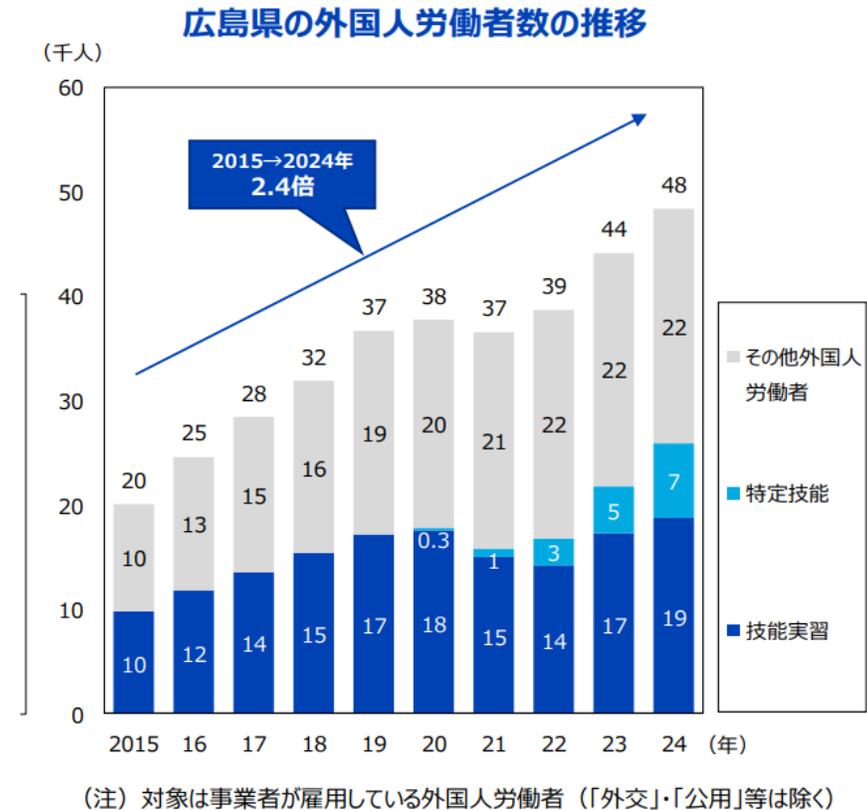
ミャンマーの踊りを披露するスミヤツソーさん

出典元 : <https://www.chugoku-np.co.jp/articles/-/715969>

# 広島県内企業の外国人雇用に 関するアンケート

2025.09.24

国立社会保障・人口問題研究所によると、広島県の総人口は2020年の280万人から2040年には243万人（2020年比▲37万人）に減少する見通し。なかでも経済活動の中心的担い手である生産年齢人口（15～64歳）は同162万人から131万人（▲31万人）に減少すると予測されている。一方、外国人労働者数は近年、ほぼ一貫した増加基調を辿っている。2024年は48千人、15年（20千人）比2.4倍と過去最多を更新しており、その半数以上（26千人）を技能実習生と特定技能外国人で占めている。ちなみに、広島県の技能実習生と特定技能外国人の合計数は全国第9位、うち技能実習生数は第7位に位置しており、労働力不足の深刻化の中で存在感は着実に高まっている。



# 広島県内の運送業界で外国人ドライバーの確保進む 「特定技能」分野拡大

2025.12.20

物流業界の人手不足が深刻化する中、広島県内の運送会社が外国人ドライバーの確保に乗り出している。外国人材の在留資格「特定技能」の制度改正で、トラック運転手などの自動車運送業が対象に加わったためだ。各社は免許取得の費用負担やマニュアルの作成を通じて業務の習熟を支える。中小事業者を含め業界で広く受け入れるには、事業者向けの研修やノウハウの共有が鍵になる。



今後の展望を話し合うクボックスの久保副社長<sup>Ⓜ</sup>とソワンナリットさん<sup>Ⓜ</sup>、ソパーさん

# 特定技能外国人／食品物流の河野に特定技能1号取得のドライバー入社

2025.11.10

広島県を拠点に食品物流サービスを展開する河野は11月10日、同社初となる特定技能1号のトラックドライバー（自動車運送業）の在留資格を取得した中国人ドライバーの入社オリエンテーションを実施したと発表した。オリエンテーションは11月6日にプロロジスパーク尼崎で実施。対象者は中国人特定技能1号ドライバーの任帥（ニンスイ）さんだ。任帥さんは「安全運転を意識し、会社の発展に貢献できるよう頑張ります」と日本語で意気込みを語った。



出典：<https://www.lnews.jp/2025/11/r1110701.html>

# 人手不足 外国人材活用は「主力」 因島鉄工 特定技能者の定着支援

2025.07.18

「（外国人労働者が）安全安心を持続できるような環境の中で働いてもらうことが私たちの願いです」。広島県福山市の福山商工会議所は6月、福山市立大と共同で外国人労働者向けの日本語教育講座を開くと発表した。記者会見で小丸成洋・同会議所会頭は狙いについてこう話した。



毎日新聞

現場を訪ねて・2025年参院選：／5...

出典：<https://mainichi.jp/articles/20250718/ddl/k34/010/236000c>

# 女性専用で家賃1万円、広島県世羅にシェアハウス 空き家活用

2025.12.29

女性専用で家賃は月1万円—。築半世紀近い空き家を活用したユニークなシェアハウスが広島県世羅町本郷にある。高校生や看護師、町内の農園で働く技能実習生たちを地元企業が利益度外視で受け入れ、温かいコミュニティーを築いている。



拡大する

ダイニングに料理を持ち寄り、食べながら談笑を楽しむ入居者（撮影・山本誉）

出典：<https://www.chugoku-np.co.jp/articles/-/762067>

# 家の鍵は開いていた」 ベトナム人女性殺人事件

2025.10.26

広島市西区でベトナム国籍の女性が殺害された事件で、警察は同じくベトナム国籍の女を強盗殺人の疑いなどで送検しました。強盗殺人と住居侵入の疑いで26日午前送検されたのは、広島市佐伯区に住むベトナム国籍の技能実習生、ディン・ティ・フォン容疑者（32）です。警察によりますと、ディン容疑者は15日、西区中広町の集合住宅の一室に侵入し、グエン・トゥイ・ガーさんの頭や顔を、何らかのかたいもので複数回たたいて殺害し室内を物色した疑いがもたれています。警察は認否を明らかにしておらず、被害者との関係については、「今後の捜査で明らかにする」としています。また、室内を物色した形跡があることから、強盗殺人容疑での逮捕に至ったとしています。



出典 : <https://newsdig.tbs.co.jp/articles/rcc/2249874?display=1>

# 技能実習生の男女7人がいた住宅で火災 因島、1遺体見つかる

2025.07.27

26日午前3時40分頃、広島県尾道市因島中庄町で、「建物から炎が見える」と近くの住民から119番があった。火は約1時間後に消え、木造2階建ての住宅が全焼し、焼け跡から性別不明の1人の遺体が見つかった。尾道署と市消防局によると住宅には当時、20歳代のベトナム人技能実習生の男女7人がおり、このうち男性1人と連絡が取れていないという。ほかの男性3人と女性1人がけがをし、病院に搬送された。同署が遺体の身元や出火原因などを調べている。



# 凄惨な事件の記憶、でも外国人なしでは 産業消滅 「心の壁」に挑む島

2025.08.19

カキ養殖のいかだが並ぶ瀬戸内海の島には今、「見えない三つの壁」がある。広島県江田島市の土手三生（さんせい）市長は8月上旬、地域の実情をこう表現した。「先入観の壁、価値観の壁、言葉の壁。日本人市民の心の中にある壁を取り除くには、課題はある。バラ色ではない。でも、外国人のお力を借りないと成り立たない」危機感の背景には、市内のカキ養殖会社で2013年3月、中国籍の技能実習生が社長ら2人を殺害、7人に重軽傷を負わせた事件があった。



出典：<https://www.asahi.com/articles/AST8G0GQBT8GOXIE041M.html>

# 窃盗容疑で元実習生ら3人再逮捕 闇バイト応募、 海外からの指示か―神奈川・広島両県警

2025.08.22

不正に入手したキャッシュカードで現金を引き出したとして、神奈川、広島両県警は22日までに、窃盗容疑でベトナム国籍の元技能実習生ファム・ティ・ニュー・ホア（22）、ヴ・コン・ソン（24）両容疑者＝川崎市多摩区長沢＝と、監理団体職員の金子正明容疑者（41）＝東京都葛飾区小菅＝を再逮捕した。県警によると、3人はフェイスブックで不法滞在者向けの闇バイトに応募。ベトナムを拠点とする犯罪グループからテレグラムで指示を受け、詐取金を引き出す「出し子」などの役割を担っていたとみられる。



神奈川県警本部（写真左）と広島県警本部

出典：<https://www.jiji.com/jc/article?k=2025082200746&g=soc>

# ブラック労働を強いられても 実習生は声を上げられない構造

2025.10.02

日本側の監理団体も問題が多い。悪質な団体ほど、技能実習生と受け入れ先企業とのトラブルが発生した際に、自分たちの顧客である企業の肩を持ちがちだからだ。技能実習生が最も恐れているのは、借金を返しきれないうちに監理団体からの「懲罰」を受けて強制帰国させられることであり、ゆえに生殺与奪の権を握っている監理団体には決して逆らえない。結果的に、職場での低賃金やセクハラ・パワハラなどの労働問題を告発しづらい構造が形成されている。

